

しずぎんカップ 第26回静岡県ユースU-11サッカー大会

中東部地区 要項

趣 旨	静岡県の将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を目標として本大会を開催する。この大会はジュニア層のサッカー少年が自分自身で判断したり挑戦したりする体験を通して将来、困難な場面でも的確な判断ができ正確な技術を発揮できる選手へ成長することを目指す。あわせてフェアプレー精神・リスペクト精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目的とする。指導者はエントリー選手全員出場に向けて努力する。
主 催 者	一般財団法人静岡県サッカー協会 (株)静岡朝日テレビ
主 管 者	一般財団法人静岡県サッカー協会4種少年委員会 一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部
後 援 者	静岡県教育委員会 朝日新聞社静岡総局 日刊スポーツ新聞社静岡支局
特 別 協 賛 者	株式会社 静岡銀行
期 日	平成22年11月28日(日)、12月5日(日)、予備日12月12日(日)
開 催 支 部	中東部支部
会 場	蒲原河川敷D1.D2.F1.F2コート
参 加 資 格	・ 本大会の趣旨に賛同するチームであること。 ・ 一般財団法人静岡県サッカー協会及び静岡県スポーツ少年団に登録した11歳以下(5年生～3年生)の小学生選手で構成されたチームで一般財団法人静岡県サッカー協会4種少年委員会各支部の予選を経たチームであること。 ・ 選手は個人登録しており、スポーツ安全保険に加入していること。 ・ 地区予選から県大会に至るまで同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
県 大 会 出 場	・ 中東部支部予選より上位4チーム(県大会は支部および地区予選を勝ち進んだ合計32チーム) ・ 不参加のあった場合、開催支部で補充する。
チ ャ ム 編 成	・ 代表者1名、監督1名、コーチ2名、選手8名以上16名以内
競 技 方 法	・ 3チーム4ブロックと4チーム4ブロックの1次予選リーグ戦を行い、各ブロック上位2チームが2次予選リーグ戦へ進出 4チーム4ブロックの2次リーグ戦を行い、各ブロック1チームが県大会出場 試合時間は15分-5分-15分とする。 1次リーグは同点でも延長を行わず、(1)勝点 勝3・分1・負0 (2)得失点(3)総得点(4)当該対戦成績(5)抽選の順によりリーグ内の順位を決定する。 抽選は代表者(または監督)が行う。
試 合 球	・ 公認4号球 各チーム持ち寄り
参 加 料	・ 本大会(中東部予選)参加28チーム 各5,000円
競 技 規 則	・ (財)日本サッカー協会8人制競技規則に準ずる。ただし本大会規定を設ける。その他は少年委員会細則による。交代人数・回数とも制限しない。一度退いた選手がその試合中に、再び出場することができる。(リエントリー可)予選に限り、交替ゾーンは設けない。 退場者があった場合は控え選手を補充できる。 一方のチームが6名未満になった場合、試合は成立しない。リーグ戦はそのチームの全試合結果を抹消する。 退場(レッドカード)を命じられた選手及び本大会を通じて警告(イエローカード)累積2回を受けた選手は次の1試合に出場できない。 ピッチサイズは縦60m×横40mを基本とする。ゴールは少年用(2.15m×5m)とする。 参加チームは、異色のユニフォームを2着用意する。ユニフォームの番号はエントリー時に登録したものとす。1～20までの通し番号でなくても良い。縦縞、横縞のユニフォームを使用するチームは、台地に背番号を付ける。 背番号は必ず付け、同番号をユニフォームの胸またはパンツの前(側)面に付けること。 半袖ユニフォームの内側に着る長袖アンダーシャツは、半袖ユニフォームの袖色と違ってチーム全員が同色のアンダーシャツを着用すれば使用を認める。 半袖ユニフォームの袖色と同色のアンダーシャツを着用する場合は、半袖と長袖(アンダーシャツ着用)の選手が混じって試合を行うことができる。 ユニフォームシャツ(ゴールキーパーを含む)の色彩は通常、審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。 ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合、パンツやストッキングはそのままでいいがシャツはフィールドプレイヤーと同じで、背番号はベンチ登録選手と被らないようにする。 フィールドプレイヤーがゴールキーパーとなる場合はフィールドプレイヤーのユニフォームの上にピプスをつけることでも良い。また番号は自チームの他のフィールドプレイヤーと同じでも構わない
そ の 他	・ 選手は試合当日、登録選手証に写真貼り付けのうえ持参し会場登録チェックを受ける。 ・ 登録選手証を持参しない選手は試合に出場することができない。登録確認は毎日1回とし、会場本部で速やかに確認をうける。
審 判	・ 審判は1人制で行う。(主審は3級以上の者) ・ 審判は必ずゲーム前に本部にて、打ち合わせを行うこと ・ 副審は主審を補助する行動を行うこと